

糖化※1やくすみ※2のある角層を洗い落とし、
澄みわたるような透明感とハリ感を目指すディープ洗顔マスク
B.A ディープクリアライザー 誕生

株式会社 ポーラ（本社：東京都品川区、社長：及川 美紀）は、ポーラ最高峰ブランド「B.A」より、糖化※1やくすみ※2のある角層を洗い落とし、澄みわたるような透明感とハリ感を目指すディープ洗顔マスク『B.A ディープクリアライザー』（120g ¥13,200（税抜 ¥12,000））を2021年7月1日に発売します。

「B.A」は1985年に誕生以来、“人の可能性は広がる”というポリシーを掲げ、肌領域にとどまらず脳科学や認知科学、コミュニケーション学など多角的に研究を深め、ポーラ最先端のテクノロジーを投入しながら進化を続けています。B.Aリサーチセンターは今回、糖化研究をさらに追及し、肌全域において美しさの阻害原因となる「最終糖化産物AGEs」の影響に改めて着目。2020年に発表した「エピゲノム」のサイエンスをさらに深め、業界で初めて「血管」に着目したことで、研究を進化させました。

『B.A ディープクリアライザー』は、新たにポーラオリジナル保湿成分「百花王エキス」を配合した他、肌※3の糖化に着目したポーラオリジナル保湿成分「YACエキス」や「ハウトイニアエキス」、生命感あふれるようなハリ肌をサポートするポーラオリジナル複合保湿成分「仙人穀ロスマ※4」、ふっくらとしたハリ感をサポートするポーラオリジナル美容成分※5「ゴールデンLP」やポーラオリジナル複合保湿成分「BAコアリキッド」、肌のハリ・立体感をサポートする「MUSエキス」、「ゴールデンカモミールエキス」を配合しました。

美容成分を抱え込んだ、なめらかにのび広がり密着するマスクが、糖化やくすみのある角層を洗い落とし、澄みわたるような透明感とハリ感を目指します。

全国のポーラ ビューティーディレクター、コスメ&エステショップ「ポーラ ザ ビューティー」約640店舗を含む約3800店のポーラショップ、旗艦店「ポーラ ギンザ」、全国有名百貨店等ポーラコーナー68店舗（2020年末時点）、日本国内空港免税店コーナー12店舗、ポーラ公式オンラインストア（net.pola.co.jp）にてお取り扱いします。海外では、中国、台湾、香港、タイランド、マカオ、シンガポールの6つの国と地域、韓国の免税店にて順次発売予定です。



2021年7月1日発売

B.A ディープクリアライザー

【洗顔料・マスク】

120g ¥13,200（税抜 ¥12,000）

アレルギーテスト済み（全ての方にアレルギーが起きないというわけではありません）

※1：角層の糖化 ※2：汚れや古い角層による ※3：角層
※4：センニンコク種子エキスとセージ葉エキスの複合成分
※5：保湿成分

【報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社 ポーラ ブランドクリエイティブ部 〒141-8523 品川区西五反田2-2-3
TEL：03-3494-7119 FAX：03-3494-6198

【お客さまからのお問い合わせ先】

ポーラお客さま相談室（フリーダイヤル）TEL 0120-117111



さあ、流れを変えよう。

肌は、循環している。
血管から栄養が運ばれ、ハリになる。
その巡りを途切れさせる敵がいます。
年齢とともに滞る糖化物質AGEs。

POLA糖化研究の最前線。
血管には本来、AGEsに打ち勝つ力がある。
その鍵となる細胞内物質・ガータシックス エーエスGATA6-ASを、
未知の遺伝子領域98%の中から発見しました。

誕生、B.A ディープクリアライザー。
糖化やくすみのある角層を洗い落とし、
澄みわたるような透明感とハリ感へ。

ほら、流れる。美しさが、加速する。

糖化の最前線を、新しく。
B.A ディープクリアライザー

※糖化:角層の糖化 ※新しく:ポーラが糖化研究の最前線を更新 ※くすみ:汚れや古い角層による

POLA



糖化^{*1}やくすみ^{*2}のある角層を洗い落とし、
澄みわたるような透明感とハリ感を目指すディープ洗顔マスク

『B.A ディープクリアライザー』誕生

1985年、年齢とともに変化する肌を科学するために、B.Aは誕生しました。

“人の可能性は広がる”というポリシーを掲げ、肌領域に関わらず、
脳科学や認知学、コミュニケーション学など多角的に研究を深め進化を続けています。

2009年に、業界で初めて「肌^{*3}の糖化」に着目。

さらに2020年には、肌の細胞に眠る98%の未知なる可能性を追求し、

生き方や環境によって後天的に自分がつくりだすポジティブな力こそが、

真の美しさを拡張させると捉え、肌にハリ感を与えることに着目した「エピ・ハリネットワーク^{*4}理論」を提唱。

そして今回、糖化研究をさらに追及し、肌全域において美しさの阻害原因となる

「最終糖化産物AGEs」の影響に改めて着目。

2020年に発表した「エピゲノム」のサイエンスをさらに深め、

業界で初めて「血管」に着目したことで、研究を進化させました。

美容成分^{*5}を抱え込んだ、なめらかにのび広がり密着するマスクが、

糖化やくすみのある角層を洗い落とし、澄みわたるような透明感とハリ感を目指します。

2021年7月1日発売

B.A ディープクリアライザー 【洗顔料・マスク】

120g ¥13,200 (税抜 ¥12,000)

・アレルギーテスト済み(全ての方にアレルギーが起きないというわけではありません。)

デザイン

B.Aの生命美を長年にわたり手掛けてくださっているフラワーアーティストの東 信氏によるアートワークと透明感のあるシルバーで、澄み渡り、上昇するような力強い生命感を表現しました。

※1:角層の糖化 ※2:汚れや古い角層による ※3:角層
※4:肌表面上にハリ感を与える化粧膜(ネットワーク)を形成すること
※5:保湿成分

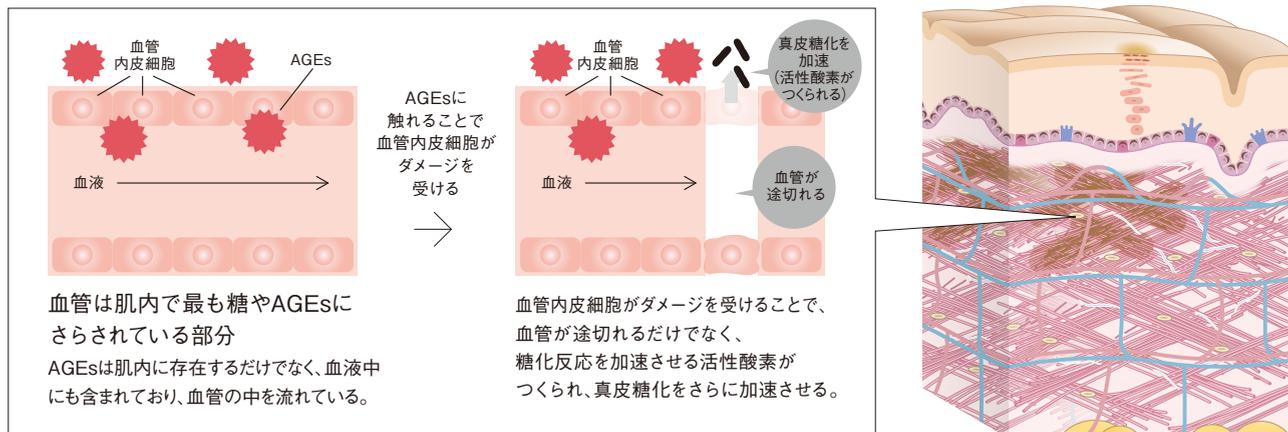


POLA

新着目

**血管内皮細胞は、最終糖化産物「AGEs」に触れるとダメージを受け、血管が途切れる
さらに、ダメージを受けた血管内皮細胞では、活性酸素が作られる**

B.Aリサーチセンターが改めて糖化を進める上で、新たに着目したのは、「血管内皮細胞は、AGEsに触れるとダメージを受け、血管が途切れる」ことです。血管が途切れることで、栄養を肌全域に運ぶことができず、さらに老廃物の回収ができないため、くすみやハリのない原因になると考えられます。さらに、血管内皮細胞がAGEsに触れダメージを受けると、活性酸素が作られます。活性酸素の発生により、真皮の糖化が加速してしまうと考えられます。



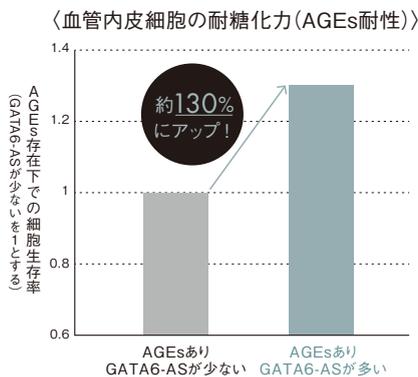
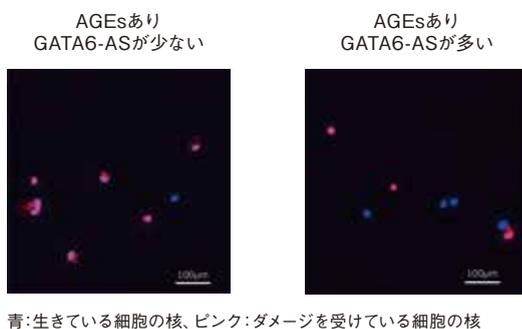
*イラストはイメージです

業界初
新発見

血管内皮細胞にある「GATA6-AS」が「耐糖化スイッチ」を後天的にONにする

血管内皮細胞のAGEs耐性を上げる「耐糖化スイッチ」をONにすることで、AGEsのダメージを受けにくい耐糖化細胞へ変わることができます。今回、B.Aリサーチセンターは、「GATA6-AS」に着目。エピゲノムアプローチにより、後天的に耐糖化力がアップすることを発見しました。

※「**エピゲノム**」とは：遺伝子の発現状態が後天的に変わる仕組みのこと。持って生まれた遺伝子の働き方は、一生不変というわけではなく、ライフスタイルや生活環境の変化・心理的变化などにより、生きていく過程で、遺伝子スイッチのON/OFFが切り替わり、変化していきます。



(B.Aリサーチセンター調べ)

「GATA6-AS」が多い血管内皮細胞は、少ない細胞に比べてAGEsによるダメージを受けにくいいため、細胞の生存率が高くなります。実験でも細胞生存率が約130%にアップすることを確認しています。

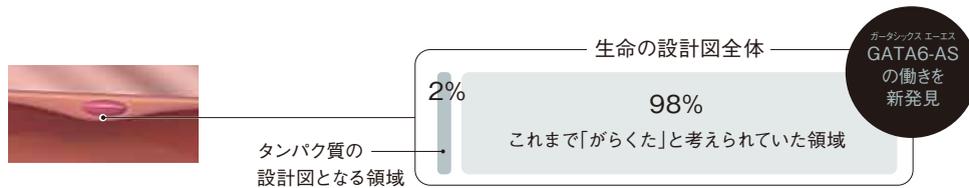
[肌の研究]

業界初
新発見

98%のがらくた領域(ジャンクDNA)から生み出される、『GATA6-AS』の働き

これまで、人がもつDNAのうち、コラーゲンやバーシカンなどのタンパク質の設計図となるのはわずか2%で、それ以外の98%の領域は不要な「ジャンク(がらくた)DNA」と呼ばれていました。B.Aリサーチセンターは以前、この「ジャンクDNA」のなかから生み出される『LINC00942』がエピゲノムを調節し、線維芽細胞を中心とした肌に関わる遺伝子のスイッチを、後天的に一斉にONにするカギであることを、発見しています。

今回は、さらにエピゲノムの研究を深め、新たに98%のジャンクDNA領域から、遺伝子「GATA6-AS」が血管内皮細胞をAGEsによるダメージを受けにくい耐糖化細胞に変える力を持っていることを発見しました。



[糖化について]

糖化とは

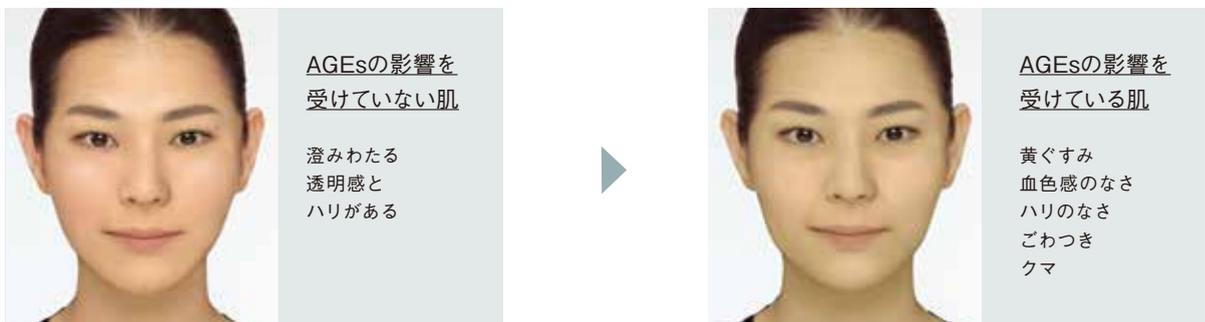
糖とタンパク質が結びつき、最終糖化産物「AGEs」が生成されること。このAGEsはそのものが褐色で硬く、一度生成されると、自然には分解・除去できずに蓄積され、増え続けていきます。

※AGEs: Advanced (進んだ) Glycation (糖化の) End (最終) Products (産生物) の略。

糖化しやすい要因

- 血糖値が上がりやすい食生活(白米や白砂糖など精製度の高いものをよく食べる／お菓子をよく食べる／食事のペースが早いなど)
- 加齢
- ストレス
- 運動不足
- 紫外線
- 血液状態(高血糖)

最終糖化産物「AGEs」による肌への影響



*画像はイメージです

POLA

[糖化に関する知見]

最終糖化産物「AGEs」による肌への影響

ごわつき

ごわつきが起こる原因は、角層のケラチン線維(タンパク質)と糖が結合することで角層AGEsが生成され、硬くなるためです。硬くなった角層は、頑固に肌にくびりついている状態なので、通常の洗浄では取り去れません。さらに、紫外線を浴びた4時間後には2倍生成されるため、ターンオーバーでの排出が追い付きません。

黄ぐすみ

角層AGEsが生成されると、角層自体が黄色くすみ、真皮でAGEsが生成されても、黄色くすんで見えます。

ハリ・のなさ・たるみ

ハリ・のなさ・たるみは、コラーゲン線維(タンパク質)と糖が結合することによって、コラーゲン同士を固めてしまうため起こります。通常、コラーゲンはタンパク質分解酵素で分解され、代謝されますが、コラーゲンが糖化してしまうと、AGEs自体が硬いため、タンパク質分解酵素では分解できず、自然に取り除くことができません。つまり、一度AGEsが生成されると自然には分解・除去できないのです。さらに、AGEsに触れた線維芽細胞がダメージを受け、数が減少することで真皮活性力がダウンすることも、ハリ・のなさ・たるみを引き起こす原因です。線維芽細胞自体を元気にしても、AGEsを分解・除去しないと、ダメージを受け続けてしまい元気がなくなった細胞が減ってしまいます。

*イラストはイメージです



[製品特長]

「糖化^{※1}」と「エピゲノム」に着目

理論

◆【NEW】エピ・クリアライズ理論

生き方や環境によって後天的に自分がつくりだすポジティブな力こそが、真の美しさを拡張させると捉え、肌^{※2}の糖化に着目し、肌の浄化を考えた理論。
この理論により、澄みわたるような透明感と、生命感あふれるようなハリ肌を目指します。

NEW ポーラオリジナル保湿成分「百花王エキス」を配合

ひゃっかおう



成分

- ◆ 肌の糖化に着目: ポーラオリジナル保湿成分「YACエキス」、NEW 「ハウトイニアエキス」を配合。
- ◆ 生命感あふれるようなハリ肌をサポート: ポーラオリジナル複合保湿成分「仙人穀ロスマ^{※3}」を配合。
- ◆ ふっくらとしたハリ感をサポート: ポーラオリジナル美容成分^{※4}「ゴールデンLP」、
ポーラオリジナル複合保湿成分「BAコアリキッド」を配合。
- ◆ 肌のハリ・立体感^{※5}をサポート: 「MUSエキス」、「ゴールデンカモミールエキス」を配合。

※1: 角層の糖化 ※2: 角層 ※3: セニンコク種子エキスとセージ葉エキスの複合成分 ※4: 保湿成分 ※5: うるおいによるハリ感で立体的に見える

「糖化^{※1}」に着目。糖化のある角層の除去とうるおい浸透の両立を目指す処方

◆【NEW】EGディープクリア設計

ごわつきの原因となる糖化のある角層をほぐすようにやわらげ、吸着して洗い流し、角層にうるおいが浸透する、肌^{※2}を整える洗浄力と浸透を両立した設計。



※1: 角層の糖化 ※2: 角層 *イラストはイメージです



[製品特長]

感性品質

感触

◆ クリアスムーズジグタッチ

美容成分*1を抱え込んだコクのあるジェルクリームがなめらかにのび広がり、角層の毛穴・キメに絡んで密着しながら、微細な泡に変化。ほんのりとした温感で糖化*2やくすみ*3のある角層を洗い流し、うるおいを与えます。



美容成分を抱え込んだコクのあるジェルクリーム

なめらかにのび広がり、毛穴・キメの汚れにも密着。ほんのり温感が肌なじみのサイン

白く変化したら、汚れを巻き込んだサイン

※1:保湿成分 ※2:角層の糖化 ※3:汚れや古い角層による

香り

◆ 「シプレフローラルアレンジメント」

B.Aスキンケア共通で採用しているシプレフローラル調をベースに、スパークリングシトラスを加え、気分がクリアに弾むような香りに仕上げています。

B.Aは、お手入れの時間を自分をいつくしみ豊かな時間へと昇華させるために、アイテム毎に移ろい重なっていく香り「シプレフローラルアレンジメント」を採用しています。

3つのメイン香料「エレミ」「ネロリ」「フェヌグリーク」は、フェアトレード原料から抽出したフランスの香料会社の香料を使用しています。



*画像はイメージです



甘やかに広がり心包むような香り

すっきりとした香り立ちで穏やかに整う香り

気分がクリアに弾むような香り

華やかな香り立ちからやすらぎのある香り

みずみずしい香り立ちからやわらかく豊かな香り

高揚感のある香り立ちから落ち着きのある上質な香り



[製品特長]

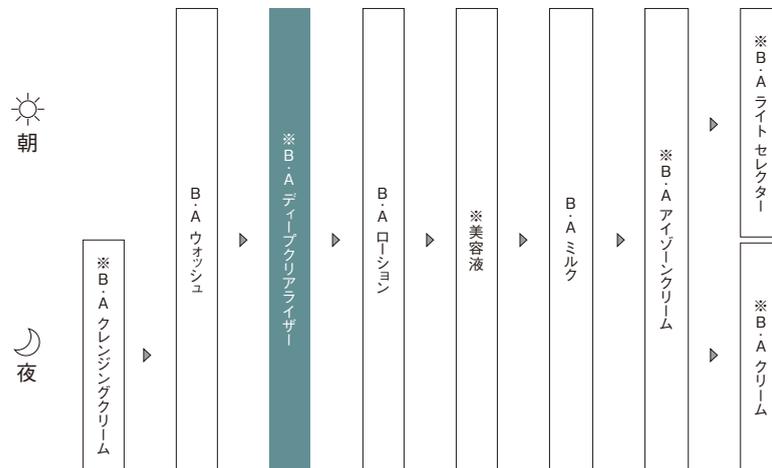
使用方法とお手入れステップ

使用方法

- ①ウォッシュの後、顔や手の水気を軽くふき取り、適量(大きめのさくらんぼ1個位)を目・口のまわりを避け、顔全体になじませてください。
- ②頬全体をやさしく引き上げるようにマッサージをしながらなじませ、ハリを記憶するかのように3秒ほど固定します。
- ③水またはぬるま湯で洗い流してください。
※週2~3回を目安にお使いください。



ご使用ステップ



※肌の悩み・状態に合わせてお使いください。クレンジングクリームは、メイク・UVカット品使用時は必ずお使いください。

使用方法Q&A

- ・毎日使用しても良いですか
基本的には週2~3回のご使用をおすすめいたします。毎日使用をご希望の場合は、まずは週2~3回の使用で肌の状態をご確認ください。肌との相性をご確認の上、毎日ご使用の場合は、やさしいタッチでご使用ください。
- ・朝使用時はウォッシュと置き換え使用をしても良いですか
基本の使用法はウォッシュの後にお使いいただくことをおすすめしますが、置き換えでご使用いただいても問題ありません。(夜使用時はメイク汚れや日中付着した汚れなど、より丁寧な洗浄が必要な肌状態のため、クレンジング・ウォッシュとの併用をおすすめします。また、べたつきや皮脂が気になる方は、朝もウォッシュとの併用をおすすめします。)
- ・濡れた肌に使用しても良いですか
顔や手が濡れた状態でのご使用も問題ございませんが、クリームの密着感やなめらかな感触をより感じていただくために、軽く水気をふき取っていただくことをおすすめいたします。
- ・なじませた後、バックのように時間を置いても良いですか
なじませた後、またはマッサージの後は時間を置かずに洗い流してください。
- ・マッサージクリームと併用しても良いですか
マッサージクリームをご使用の場合は置き換えでご使用ください。
その他クレイ、ゴマージュ等の洗い流すマスクとの重ね使いも避け、置き換えでご使用ください。



主な配合成分

配合目的	配合成分	全成分表示名称
保湿成分	百花王エキス*	ボタンエキス
	YACエキス*	ヨモギエキス
	ハウトニアエキス	ドクダミエキス
	EGクリアエキス*	レンゲソウエキス
	仙人穀ロスマ*	センニンコク種子エキス、セージ葉エキス
	BAコアリキッド*	イガイグリコーゲン、ヘチマエキス、チョウジエキス、イザヨイバラエキス、加水分解コンキオリン
	ゴールデンLP*	加水分解シルク
	MUSエキス*	チョウジエキス、オトギリソウ花／葉／茎エキス
	ゴールデンカモミールエキス	クリサンテルムインジクムエキス
	アケビ茎エキス	アケビ茎エキス
	ペパーミントエキス	セイヨウハッカ葉エキス
	シーバムクリアオイル	ラウロイルサルコシニソプロピル

※は、ポーラオリジナル複合成分またはポーラオリジナル成分。 無着色 ・アレルギーテスト済み（全ての方にアレルギーが起きないというわけではありません）